
しろはく活動記録

古地図と城の泉 第31号

江戸中期巨大信濃国彩色絵図

越後彩色絵国佐渡国彩色絵図

明治8年津川町絵図公開

天満御陣営図は岡山藩海防陣屋

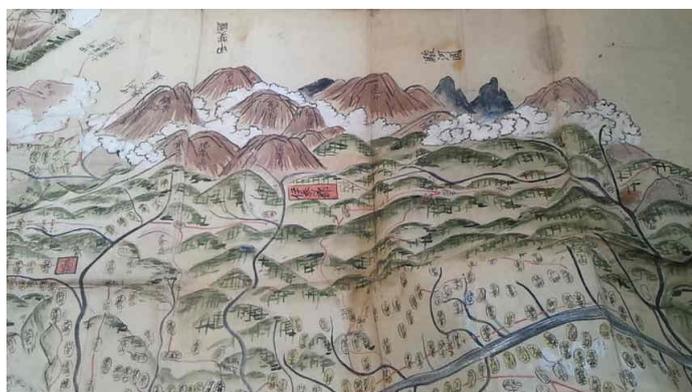
平成28年4月1日

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

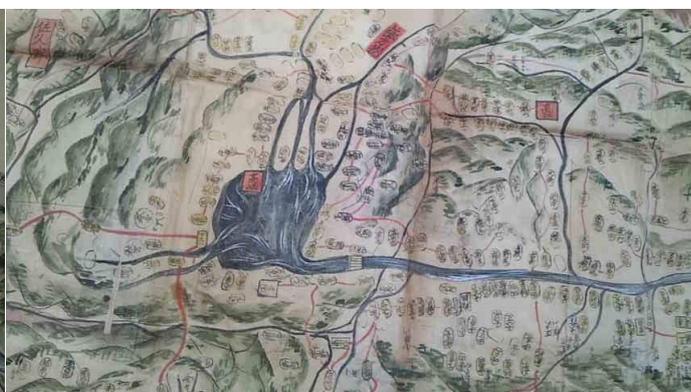
城郭現地調査報告及び資料調査

博物館事業報告

1・信濃国大絵図 彩色絵図 160x277cm 江戸中期と思われる巨大な絵図 年号記載なし



伊那東部山岳地帯



諏訪湖周辺



浅間山上野近郊



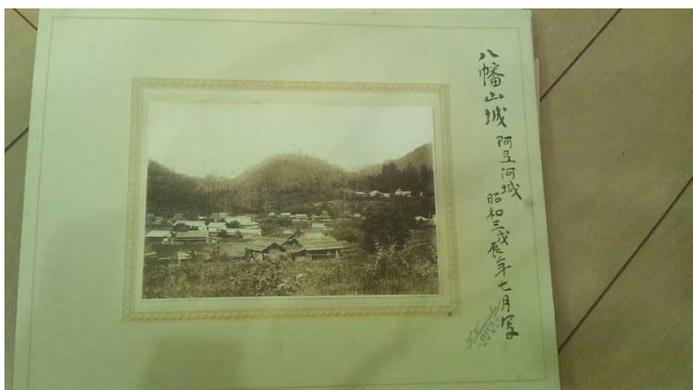
松本周辺



木曾御嶽山周辺

2・紀州古城生写真公開

水島大二さんのご要望により、前号で紹介した紀州古城写真を掲載します。





3・越後国・佐渡国絵図

越後国絵図は東西156cm、南北127cmに及ぶ巨大絵図であるが、描かれているのが新発田から長岡まで、元は300cm以上と思われる。国絵図の書式で村は楕円に描かれ、城下町は城の縄張が記入されている。佐渡国絵図は102x280cmで揃っている。



新発田城と城下町

長岡城と城下町



簡素な開港前の新潟

村松町

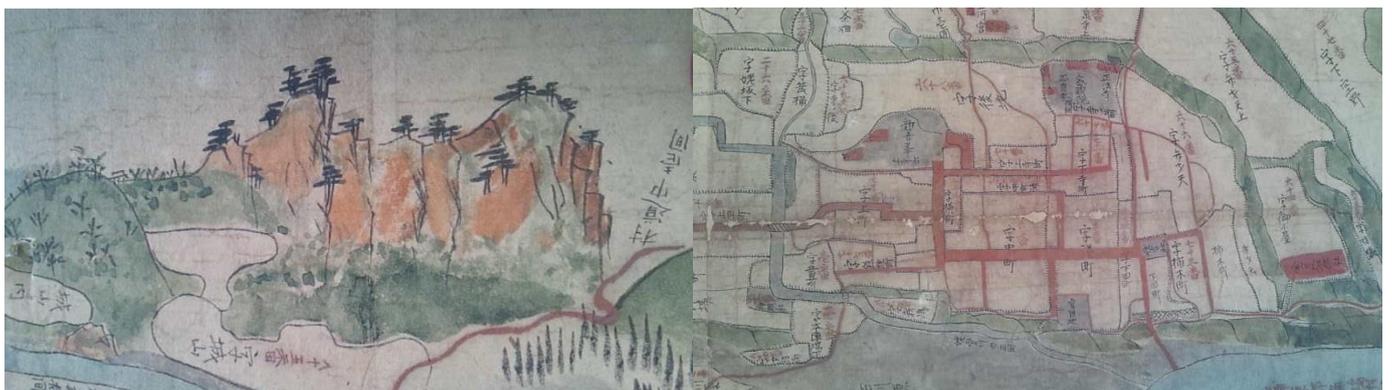
4・コレクションズ古地図・錦絵・城16は錦絵に見る高松城水攻め表現の機微としました

歌川派の豊国、国芳、国貞とその門下によって繰り広げられる錦絵の戦国絵巻、ハイライトの一つが高松城水攻めです。赤松城とされたり、楠木とされたり、真柴久吉とされたり、時の幕府の目をかいくぐる出版人の粋を感じていただければ。次は3枚続きと誤解され展示紹介されることの多い、歌川芳虎の水攻防戦之図と赤松水攻之図6枚続きです。4月号では貞秀、国吉、芳虎、芳艶、芳年、芳幾、豊宣の作品を紹介します。武家の時代の息吹を感じてください。5月号は錦絵に見る真田一族を各種の合戦絵巻から見てみたいと考えています。



5・津川町絵図明治8年

福島県立博物館阿部さんから津川は会津藩領とお聞きしましたので絵図を公開します。



津川城

津川町中心部



6・しろはく活動記録古地図と城の泉 23号 昨年10月1日号で紹介した**謎の天満御陣営図は岡山藩大阪海防陣屋と判明**。謎が一つ消えました。きっかけは崎田欣二さんにお送りいただいた大阪市立大学文化交流センターの幕末の摂海防備と台場跡と言う資料の中に大阪歴史博物館の八木滋さんが掲載された同館所蔵大坂天満御陣屋（備前陣屋）図です。説明では安政5年大阪湾警備を命じられた岡山藩では幕府に陣屋を設置出来る土地を要望。幕府は文久元年岡山藩御屋敷に近い天満堀川が北から西に曲がる突き当りの川崎村内約1万坪を下付した。とあり、跡地は明治になって堀川囚獄となり、現在は扇町公園となっているとあります。20年来の謎が解明しました。今後、此方にある数100枚の大阪古地図で検証したいと思えます。画像は23号を参照にしてください。

新収集情報報告

掲載は入手順に入手後、翌日に記載しています。メモ代わりの備忘録ですので順不同です。

掲載分類は城郭図、城郭錦絵は城郭、群馬地図、資料は群馬、錦絵地図は錦絵、地図類は航空写真も地図、錦絵軍事、砲術、調練は軍事、後はタイトル通りです。

1・古絵図・古地図

信濃国大絵図 彩色絵図 160x277cm 江戸中期と思われる巨大な絵図 年号記載なし 別記

信州善光寺名所 しげを画 18x74cm 鳥瞰図

大日本早引細見絵図 明治12年 木版2色刷 静間密 37x177cm

大日本千葉県下総国埴生郡成田山新勝寺真景 中野其豊 明治20年 木版色刷 31x67cm

美濃一之宮国幣大社南宮神社御絵図 大正10年 清水喜蔵春陽 39x54cm

最新鎌倉地形図 鎌倉同人会 袋付 昭和7年 54x79cm

下野国塩原温泉真景 大正5年 戸丸國三郎 37x79cm

熱川温泉土地分譲 鳥瞰図・交通図・区画図 39x54cm

房州鋸山乾坤山日本禅寺真図 大正6年 日本寺執事 38x54cm 縦鳥瞰図

富士山明細図 大正3年 浅間神社 有賀忠義 頂上全図・四周俯瞰図 38x54cm

京都御所古今図 大正4年 京都府教育会 42x57cm

地形図 1万三田・2, 5万浜松近郊10枚・5万39枚・20万3枚

横浜市全図 大正2年 石版色刷 菅村孝三郎 54x79cm

名古屋市全図 都市計画街路運河並公園配置図 松岡明文堂 袋付 79x108cm

昭和4年

月瀬榎溪躑躅川真景 木版色刷 明治26年 岡本八谷 47x67cm

北海道図 石版 明治 刊記・発行所未記入 103 x 123 cm

明治新選大日本地図 銅版色刷 明治33年 蒔田本也 64 x 95 cm

大日本全図 明治13年 星唯清 銅版色刷 50 x 70 cm

沖縄県管内全図 石版 明治 八重山郡・島尻郡・首里区・那覇区 39 x 56 cm

久能山真景之図・東照宮社境内絵図 明治11年 木版 静雲斎蓮月 46 x 66 cm

近江湖水八景之図 明治30年 加藤市太郎 木版 草津停車場各各地里程表 40 x 56 cm

m

丸亀ヨリ金比羅山讃岐廻並播磨名所附 木版 徳島から善通寺・岩国から和歌山 34 x 48 cm

m

武州男衾郡錦入得度山略図 木版 41 x 31 cm

わかり易き番地入東京大地図 大正9年 中川治三郎 79 x 109 cm 袋付

千葉県管内全図 千葉県道路調査会 昭和4年 104 x 150 cm

東亜輿地図 大正7年製版15年修正 藍城・寧波・太原・済南・西安・北平・上海・青島・

札幌市街之図 大正3年 石版 北海石版所本間清造 51 x 66 cm

小樽市街之図 大正3年 石版 北海石版所本間清造 50 x 68 cm

富山県射水郡新湊町全図 戦前 23 x 40 cm

越後国・佐渡国絵図 越後国絵図は東西156 cm、南北127 cmに及ぶ巨大絵図であるが、描かれているのが新発田から長岡まで、元は300 cm以上と思われる。国絵図の書式で村は楕円に描かれ、城下町は城の縄張が記入されている。佐渡国絵図は102 x 280 cmで揃っている。年代の記入はないが、江戸中期と思われる。別記

清明上河図 折帳

新潟県刈羽郡群勢一班第3回 大正10年

欧版アジア図 日本含む 1750年銅版色刷 28 x 40 cm 額装

欧版アジア図 日本含む 27 x 35 cm銅版色刷 額装

堀之内町勢要覧 昭和14年

名古屋東部第一之名所八勝館図絵 初三郎 18 x 39 cm

熊本大観鳥瞰図 常光 大正15年 18 x 80 cm 表紙付

信濃川水路絵図 天保・文化 彩色絵図多数

5千分I東京測量原図 36枚 日本地図センター 昭和59年

大東京明彩旅光図 昭和14年 坂本重光 東京旅光社 鳥瞰図 54 x 78 cm

大済南新区画明細地図 昭和15年 満州日日新聞済南支局 54 x 76 cm

大日本山形県管内全図 明治22年 銅版細密図タトウ付 92 x 150 cm 新庄・山形・米沢市街図・里程図入り

新潟県管内実測図 明治14年 112 x 155 cm 表紙付 栗林左一郎 村上・新発田・三條・高田・新潟・長岡市街図入り

中国古地図一括 浙江省明細地図・江蘇省明細地図・1921 CHINA・中華分道図・満州国地図・満蒙図・洮南済々哈爾間予定鉄道線路図・道路建設施工年度割図極秘関東軍特務部・既踏査線路一覧表・南満州鉄道株式会社鉄道及委任経営鉄道一覧表・満蒙鉄道関係重要事項年表・南満州鉦山分布図・関東州全図・吉林市街地図・最新北支那要図・北支時局詳細地図・上海地図・最新大上海地図・最新上海地図・最新東亜交通地図・満州経済地図・満州国鉄道図・北支事変詳細

地図・台湾全嶋図・吉敦鉄路線路平面及断面図・嫩江大橋竣工記念

平壤府全図

ヨーロッパ地図 ROMA・PARIS・LIONS・CENTRAL EUROPE・1920
NEW EUROPE・RAILWAY EUROPE・AMSTERDAM・BERLIN
以上中国、朝鮮、ヨーロッパ地図は**満州重工業開発株式会社総裁室旧蔵資料**

地図絵葉書 大阪商船航路図・

地図文献 地図物語あの日々の神田神保町・昭和5年改訂測図学教程・大正十年改訂交通学教程巻1・2・

2・古典籍・古記録

濱野氏家系 常陸国新治郡完倉城主菅谷隠岐家老、行方郡小川台合戦ニテ佐竹氏打ち手となるも敗北 20 x 230 cm 文政13年1830年まで

桑名領古志郡長岡領三島郡紛争記録資料 嘉永3年1850年

西尾藩文政7年米手形 蔵米25表 14 x 32 cm

中山神秘録 乾坤2冊揃 13行本 写本

新訂増補和蘭薬鏡 文政13年1830年 宇田川棒齋 1-15巻 木版題箋欠

西説医範提綱釈義 巻2・3 弘化2年 宇田川棒齋 木版題箋欠

女論語宝箱全 貝原益軒 木版 30丁

国人必要百姓日用訓 天保6年1835年 水戸鱸

服食秘伝抜書 2色写本 源郷孝 40丁 中本 図入

仙台藩祖成蹟 全5巻4冊内第3巻欠3冊 明治17年和装活字本

和漢三才図会第2天分 星座図多数 題箋欠 木版

淀川兩岸一覽下船之巻 木版色刷絵図14図 文久3年1863年 題箋痛み

現今英名百首全 明治14年 沼尻絰一郎 銅版人物100図

水錦隅田曙第2編上下2冊 絵草子 表紙錦絵国政 明治12年 極小虫有

出羽国風土略記 全10冊 写本 極小虫損 タトウ入り

奥羽観述聞老志 全20巻20冊 13行精写本

3・印刷資料

4・錦絵・引札・双六・絵葉書・古写真

甲陽猿橋之図 広重 大判縦2枚 タトウ入り 木版複製

富士川雪中之図 広重 大判縦2枚 タトウ入り 木版複製

於吹上御所行軍上覧図 周延 明治22年 3枚続き

観古東錦旧徳川将軍家御玄関之図 鯨あり 明治22年 勝年 3枚続き

石橋山二高綱後殿高名図 國久 3枚続き

二重橋楠公銅像 揚斎 3枚続き 明治32年

瓦版将軍上洛行列図 木版 38 x 102 cm

萬世橋駅前広瀬中佐銅像 大正10年 石版 他東京名所5枚

マッチラベル 大正頃 700枚2冊張込帖

和田三造木版画続昭和職業絵盡し 写真屋・僧侶 カメラ入 昭和31年 京都版画院

北海道士人風俗図絵 明治39年 39 x 54 cm

吉田松陰幕禁を犯して米艦を訪ふ 明治39年 葛西虎次郎 石版色刷 39 x 54 cm

錦絵鹿兒島両勇一騎討之図 芳年 3枚続き

錦絵山鹿口激戦の図 孟斎 3枚続き

錦絵鹿兒島記間内賊兵激戦之図 年信 3枚続き

錦絵大日本海産名所図会 貞秀 6枚のうち右4枚

松林軒の支那事変双六 昭和14年 54 x 79 cm

絵葉書 大連児玉町通・金山ヨリ静岡市街ノ眺望・第6高等学校ト岡山市全景・サハリン消息・遼陽支那市街・新潟萬代橋・新潟医科大学付属病院・甲斐国天目山・八王子市大観その1・2・新潟市役所と警察署・新潟砦谷小路・

5・軍事資料・武器武具

陸軍特別大演習御統監飛行機天覧之光景 大正2年 石版色刷 田中良三 38 x 51 cm

神道無念流秘伝書 天保3年1832年 武藤清村 20 x 180 cm 絵入

大砲模型 42 x 15 x 11 cm 口径24mm 台車・牽引鎖付



青森歩兵第五連隊兵營之真図 明治38年 石版鳥瞰図 39 x 54 cm

平壤城内大戦争之図 明治27年 石版 39 x 54 cm

戊辰戦記絵巻物後編 津藩陣営・勅使四條津藩ノ戦況を見る・会津藩上京差止・鳥羽関門応接・八幡宮還御・伏見人民逃走・勅使四條津藩に命じ賊を討つ・会津藩伏見上陸・四條五條首級の実検・政党大將軍御出陣・高瀬川堤薩州兵大砲戦・大將軍負傷者を慰視す・吉井山田賊の退陣を報酢・大將軍西本願寺着御・伏見戦争・高瀬川堤戦争・鳥羽関門戦争・大將軍八幡宮御社参・大將軍大阪八軒家御上陸・薩州藩兵士負傷・官軍淀橋陣営・大將軍船中より火薬庫破裂御覧・林半七大阪進軍を献言す・節刀返上・富之森激戦・鳥羽里民王師を勞す・東軍戦死・西郷吉之助伏見戦場巡視・淀千両松戦争・中沼了三靖献遺言を淀城に講す・東寺御本陣軍議・東寺御本陣・仁和寺宮御里坊・仁和寺宮御里坊軍議・唐門陣列・征討大將軍節刀拝受・久我大納言御旗揮毫・東征大総督滞陣駿府・東叡山山王墓下之部・東叡山黒門之部・大將軍大阪城焼址御覧・戊辰正月元日・

新板甲陽軍鑑 2・3・7・8・9上下・10上下・15・17・18巻 11冊木版11行本

校刻兵要録 嘉永7年 横本 巻1-13巻2冊 巻10-13大虫損 木版横本

軍事武術文献 二人の兵法孫子・輝く陸軍写真帳・記念写真帳新発田歩兵第16連隊・大局より
みたる世界戦史・各兵科用最新砲兵戦術・野戦砲兵射撃教範草案・軍艦筑波遭難始末・

6・城

城制準規 上巻度地・築城・八城（方・圓・曲・直・横・斜・離・廻）・中巻小口・横矢・馬出図
21図・下巻欠

唐士孔明之作引城 城外廓十四里四方本廓二里四方 39 x 54 cm 彩色絵図

日本の三名城大阪之堅城 明治25年 美術着色会社 勝山繁太郎 石版色刷 36 x 45 cm

千代田城大奥之図 明治 活版 39 x 50 cm

市村座歌舞伎公演高松城水攻 大正10年 長田秀雄原作雑誌人間所載

城幟旗 86 x 99 cm 石垣・2重櫓・土塀・狭間



城郭文献 史跡竹田城跡保存活用計画・岡山県移築建造物資料2知行所代官陣屋陣屋・幕末の撰
海防備と台場跡・香川県中世城館詳細分布調査報告・川越城本丸御殿保存修理工事報告書・米子城
跡第33次36時調査・第25次調査・第27次調査・第29次調査・掛川城大手門番所復元整備
報告書・建昌城跡平成11-13年度発掘調査概要報告書・成東町の城館・鬼ノ城蘇る吉備の古代
山城・湯築城跡・飛山城跡・五稜郭の戦い・吉川市城館跡・甲信越の名城歩く・天守を巡れば歴史
が見える・長篠設楽原合戦の真実・続埼玉の城址めぐり・近畿の城郭Ⅲ・信濃をめぐる境目の山城
と館・佐和山城と彦根・佐和山城と石田三成・彦根城と城下町大解剖1・2・彦根の城と城館・大
正十年改訂築城学教程巻二・考古学から見た群馬の戦国時代・城郭研究室年報25号・

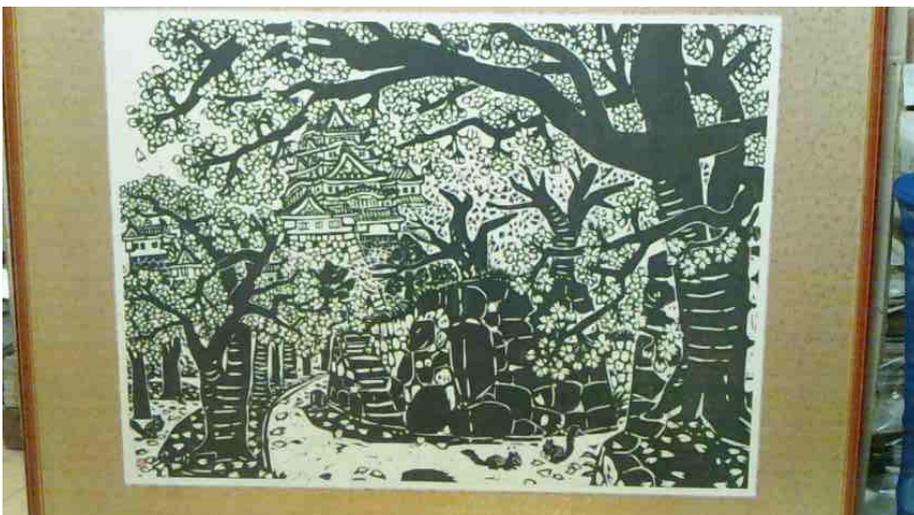
版画大阪城絵葉書 木版天守袋付 富吉郎他3名 京橋口・本丸・天守等4枚



姫路城模型 奥行37 x 巾87 x 高さ42 cm 木製 天守群とその周辺



姫路城大型木版画 乾朱印 62 x 84 cm 額装82 x 109 cm 春爛漫楼かと石垣、天守群



城絵葉書 遼陽城・遼陽首山堡・謙信公当時の春日山城郭・

購入見合わせ 忍城及び其附近資料集50万円（忍城の図・忍城図・忍城誌・忍名所図会・忍城合戦記・成田氏分限帳・旧忍城郭沿革録他）・

7・群馬郷土資料

大日本歴史年表 高崎市書店発行 峰岸米蔵校閲 39 x 420 cm 明治38年まで 紀元・年号・天皇・人物・史実・外国との関係

上野一宮貫前神社御遷宮木曳神事感激の奉仕絵葉書 国幣中社貫前神社社務所 8枚 昭和7年10月28日

明治前期測量2万分1フランス式彩色地図 群馬1-7 42枚揃 平成12年

安中城主板倉重明撰文古賀侗庵墓碑拓本 嘉永元年 89 x 213 cm 安中学習の森佐野さんのご教示では青山霊園にある昌平巒の古賀侗庵の墓碑とのことです。

8・資料

満州重工業開発株式会社総裁室囑託梅津理作成満州資料一括 32枚に及ぶ中国地図は別記

文献 山本勘助・武田信玄と武田二十四将・昭和新潟人物誌・東海道品川宿・品川から世界へ侍海を渡る・

あとがき

1・今から50年ぐらい前、日本城郭近畿学生研究会があった。当初日本城郭協会所属で学生研究会の会長金原仁、今の土屋さんと近畿学研創設者橋本楯夫さんが設立に奔走され、当時のメンバーが設立に携わられたことからある意味、今の城郭談話会の母体でもあった。本田昇、角田誠等多くのメンバーが物故されている。小生は卒業後、大阪を後にしたことから、近畿学研当時の仲間とは年賀状を交わすのみであり、たまに今も活躍されている中井君等メンバーとは研究会で顔を合わせるぐらいであった。40年も行方不明の榎倉君が発見されたりと懐かしいの一言に尽きる仲間たちである。宮田君が同窓会をやるとのこと、全国奔走していた数年前のサカタインクス時代と異なり、ほとんど訪れることのなかった関西ではあるが、お伺いしたいと考えている。40-50年、みんなに面影はあるのであろうか。城の研究も次の世代、中世城郭研究会の卒業生の時代となっている。各位の研究に期待したい。2月20日

2・新潟で博物館資料展示即売会

資料のほとんどはオンリーワンで、受注開始の3月10日から多くのご発注をいただきました。各地教育委員会、博物館、図書館から、さらに博物館や文書館に勤務されている多くの研究家のお役に立てたようです。これからも新潟資料多くを提供できると思います。新潟県は隣県ですが、さすがに大きく、新潟市は安中からは高速で3時間です。新潟インター近くですが、東京のほぼ倍の時間がかかります。これまで、群馬県庁で群馬県資料を、小諸骨董市で長野県資料を紹介しました。地域活性化、文化財行政、地方史研究にお役に立てば幸いです。3月16日26日

3・ホームページが完成に近づいている。

長男の嫁さん、富原みな美さんの協力により、ホームページの再構築が可能となった。これまで担当の印刷総合技術研究所のスタッフにお願いしていた。退任後も2年ほど秘書にパソコンの不明点を質問していた。現役時代はほとんどスタッフに頼っていた。今思えば、東京ビックサイトや大阪における52駒の展示会や口術筆記のカタログ造り、新技術の全国展開、年間150回に及ぶ講演会等、誠に感謝に堪えない。その嫁さんが出産で緊急入院した。ホームページはいつでもいいよと言っているが、暇だからと病院のベッドでパソコンを操作している。1歳10か月の孫もママも会いたいのを我慢している。3月4日。医者からパソコン禁止をいわたされ、完成は先になりま

す。3月26日

4・玄関改造応接間設営

どうも、この処、来客が増加している。ほとんどは骨董市の来客であるが、群馬県古書店案内に日本唯一の古地図と城の専門店と紹介したための、コレクターも来場される。一般の古書店のようにいつでもどうぞと言う環境ではない。2階ホールも来客和室も書斎も額収蔵庫も1階の城郭文献室、古典籍古絵葉書印刷資料室、地図室もすべて収蔵庫と化している。残っているのは城グッズで埋まっているリビングのみである。博物館、教育委員会、城郭研究者はこちらにお招きしているが、古書店と思って来場される方への対応が出来ない。そこで、1か月かけて、約200本余りの掛地図のほとんどを処分した。誤算は長さ280cmのものあり、郵便でも宅急便でも縦横高さ計170cm以上のものを扱ってくれないことで、はるばる東京までお届けする以外になかった。残りはすべて業者さんに買い取っていただいた。おかげで玄関に応接セットを設営できた。今後は必要なものを出してみただけ。まだ、整理中であるが3か月後には完成予定となる。2月25日

5・夢物語

正保城絵図が入札会に5城出品された(夢)。相当高額で入札し、周りの業者から大丈夫かいといわれたが、落札出来た。破産するかと思ったところで目が覚めた。どこの城か思い出せないが、城狂いも重傷である。初夢ではないが、縁起がいいのか悪いのか、八王子城絵図は期待外れ、城郭屏風は会場の都合で4月に延期。24時間城三昧である。3月1日

6・東京平和島骨董市は1月に続き3月も好況

中国の来客が少なくなったが、まだ根強い人気である。国内のコレクターも随分来場いただいた。島津貴子さんの美智子妃殿下への書状は婚姻の際に手伝ったと言う関係者が、重い高札は2日に渡り、1枚ずつ茨城まで電車で持って替えられた。古地図類はオンリーワンがほとんどで多くのお客さんが商品のレベルが高いとお褒め頂いた。錦絵や古典籍、秘伝書、巴水の版画、鎖帷子等嵩張るものもお買い上げいただいた。3月3日

7・プライベートで激務

長男の嫁さんが出産で緊急入院、1歳10か月の孫の面倒を見るために骨董市から孫の家に直行3日間30年ぶりに子守三昧、おかげで妻は2か月孫のお世話でこちらは優雅な？単身赴任。同居する妻の母は申し訳ないが、その間施設にお願いしました。長女の結婚出産、次男の結婚、それぞれ前後の両親との顔合わせ。5月から9月まで、うれしいが猫の手も借りたい日々です。長女の結婚は一抹の寂しさを感じました。所謂花嫁の父ですね。目の回るような忙しさは変わりません。新潟骨董市の受注3月10日、即売会開催4月1日、古書同好会目録作成締切4月10日、目録発行と受注4月末、次回平和島5月3日、福島県立博物館への屏風貸出し3月15日、古絵図集刊行の打合せ3月17日、その間いくつもの競り市と入札会参加。悲鳴を上げたくなる日々です。3月12日

8・コロナ技術の保存と印刷文化を考える会、便利堂さんから風神雷神図コロナ複製里帰りプロジェクトの招待状をいただき、東京美術倶楽部へ出かけた。復元とはバラバラに収蔵されている表裏一対であった風神雷神図と夏秋草図を元の姿に戻そうとのことで。ロビーに展示されていた。コロナ印刷は網点を用いずに連続諧調グラデーションを再現できる不思議な印刷で、明治に絵葉書に多用され、拡大しても見れる再現性のいい不思議な印刷技術である。保存会に入れていただいて4-5年、サカタイクス大阪写真事業部在籍当時顧客であった奈良国立博物館や京都国立博物館の撮影技術者も参加しておられ40年ぶりに再会を喜んだ。風神雷神図の出来にも思わず見と

れてしまった。いわば絶滅危惧される印刷技術である。便利堂さんの努力に敬意を表し、今や、美術品再現技術の感があるが、コロタイプ印刷の継続に期待したい。2月29日

9・福島県立博物館開館30周年記念企画展は『大須賀清光の屏風絵と番付』と決まりました。

福島県立博物館阿部さんが若松城下絵図屏風借用に日通の美術品搬送車で来場されました。この後早稲田と国立歴史民俗博物館に行かれるとのこと。今回富原文庫本若松城絵図屏風は福島県では初公開、里帰りとなります。期間は4月23日から、6月12日です。再び詳細で美しい会津の町並をご覧ください。今回はNHK八重の桜に合わせ、安中市学習の森歴史博物館で公開しました。阿部さんから津川が会津藩領とお聞きしましたので、明治8年尾津川町絵図をお目にかけまし



た。

開催案内

上部の6曲1双が富原文庫若松城下絵図屏風3月15日

10・日本古書通信3月号に城郭文庫紹介

忘れていましたが、日本古書通信社から新規開店古本屋アンケートがきて、回答していました。2年間の新規開店は102軒だそうです。この業界も捨てたもんでありませんね。ただ、回答が寄せられたのは39軒のみです。現在日本の古書店は2135軒で若干減少とのこと。アンケートの今後目指す方向性に「全国の歴史研究家・博物館・教育委員会・大学への資料発掘と提供、特に古地図、錦絵、古文書などに特化。城郭資料・文献の日本最大の流通センター構築」と書いていました。同業者には人と同じことをしてはだめだよと言っています。3月16日

11・城郭文献出版でみんながお世話になっている戎光祥出版伊藤社長が来館されました。

宮坂先生の膨大な調査図集や中世城郭研究資料出版でおなじみです。さすがに城の世界をよくご存知でした。ご希望に応じ、陣屋絵図等オンリーワンの絵図が多く収納される陸軍省城絵図をお目にかへ、これまでの展示会出品絵図目録を差しあげました。城仲間のようで時のたつのを忘れて3時間ぐらいしゃべっていました。館内も御案内させていただきました。何か生まれてくれば幸いです。膨大な中近世古城絵図は目録すらできていない現状です。信玄館絵図や要害山、吉田郡山、小谷、岐阜城、安土城、伊那谷古城絵図、甲州流調査絵図群、姫路城、伊賀上野城、村上城、田辺城の修理絵図、岩村田城設計図、箕輪城絵図、平井金山城絵図、各地台場絵図等公開を必要とする絵図は限りなくあるのですが？順次、本紙で紹介もしたいと考えています。3月17日

12・悪夢と言うか激務の中パソコンが故障、1週間地獄でした。

無償と言うので何気なくウィンドーズ7を10にバージョンアップ依頼、18日突然バージョンアップ、途端に指紋認証が使えず、パソコンが立ち上がらない。連載の原稿も、展示会の準備も、目録の原稿も、購入資料の整理も出来ず恐怖の存底、メーカーに連絡するとパスワードの解除とデータの保存、ウィンドーズ10を7に戻すのに10日と25000円とのこと、同業者からはパソコンは2台持たないと駄目よと言われる始末。やむを得ず修理依頼、調査の結果7への戻しが可能とのことと修理せず運賃等実費6500円で1週間本日生還。これ程パソコン漬けになっているとは夢にも思わず。この間の新潟各地のご注文ご迷惑をかけました。そういえば今月初め携帯の紐が切れて、紛失、青くなったばかりです。白くなったり、青くなったりネオンサインじゃあるまいに。何もできず、ただひたすら城郭文献を読み漁り、資料の整理に奔走。井上靖の小説城砦が城の本ではないことを発見しました。と言うことで3月20日発行予定の本紙は4月1日に。

発行所

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

379-0109

群馬県安中市秋間みのりが丘5-73

090-2722-4689(しろはく)

FAX027-315-4689(しろはく)

shirohaku@kym.biglobe.ne.jp

ミュージアムショップ 群馬県古書組合加盟

古地図と城 古書肆 城郭文庫

代表

富原道晴
